

『文化人類学』表紙素材写真のご提供のお願い（2020年2月～4月）

第28期『文化人類学』編集委員会 箭内匡

日本文化人類学会会員各位

81巻1号（2016年6月）に始まった『文化人類学』の新デザインによる表紙制作は、学会員諸氏のご協力によって、これまで順調に進んでまいりました。

この度、表紙の写真素材のストックを拡充すべき時期になってきたため、2020年2月～4月末日を特別募集期間として設定させていただきます。ご提供いただいた写真はすべて、著名なブックデザイナーである工藤強勝氏（デザイン実験室主宰）にそのままお渡しし、そのあと工藤氏およびデザイン実験室のスタッフが毎号の表紙案を制作する手順になっています。

なお、『文化人類学』はご存知のとおり年4回発行の雑誌です。大変素晴らしいお写真であっても、多くの場合、もうほとんどお忘れになった頃に編集委員会から突然ご連絡が届くような形になることを、あらかじめご理解いただければと思います。

【送付要領】

1. 募集期間 2020年2月～4月末日 ※なお、2020年5月以降は第29期編集委員会の担当になるため、2020年5月1日以降のご送付方法に関しては現段階では未定です。
2. 写真素材の要件 20cm×20cm（あるいはA4サイズ大）で十分美しく印刷できる程度の画質が必要です。ファイルは大きくても構いません。肖像権等の問題が生じうる場合は、お手数ですが、必ず事前にご対処ください（学会誌の表紙写真ですので、この点くれぐれもご留意ください）。
3. 送付の方法 cover@anthro.c.u-tokyo.ac.jp に下記の要領に従いメールで送付（2020年4月末日まで）。メール添付のほか、大容量ファイル転送サービスを使ってメール本文でそのリンクを送る方法や、クラウドストレージ（Google ドライブ、Dropbox、Microsoft OneDrive、iCloud 等）に適当なフォルダを作ってそのリンクを送る方法も可とします。
4. 送付の手順
 - (1)画像ファイル 十分な解像度のJPEG画像（上記の2.を参照）をご準備ください。ファイルネームは「提供者姓_写真タイトル.jpg」等の形でご用意いただけると助かります。また、必須ではありませんが、メール本文内に多少とも言葉による説明—個々の写真についてであれ、いくつかの写真をまとめてであれ—を付記していただけるとデザイナーにとって参考になります。

- (2)メール本文 メール本文には、①ご氏名、②ご所属（省略可）、③連絡先メールアドレス（身分変更等に影響されにくい、長期間有効なもの）、④画像についての背景説明（省略可）、⑤その他（使用期限等、使用上の制限事項、その他注意事項があれば付記）、等を適宜お書きください。メール件名は「写真」等、何でも結構です。
- (3)送付枚数 枚数の制限は特に設けません。メール添付の場合、上記 3.のメールアドレスでの添付ファイルの上限が **25MB** ですので、必要があれば複数のメールに分けてご送付ください。メールは何本になっても構いませんが、その場合、例えば4本のメールの3番目であれば件名を「写真 (3/4)」とするなどして、全体の位置が分かるようにしてください。また、上記(2)の内容は最初か最後のメールにまとめてお送りください。